

大阪公立大学 専任教員募集要項
〔医学研究院・医学研究科・法医学分野〕

2025 年 12 月 10 日

人事委員会

この度、大阪公立大学の専任教員を募集することになりましたので、下記によりご応募いただきますようお願い申し上げます。

1	募集人員	講師または助教 1 名	
2	所 属	医学研究院・大学院医学研究科 都市医学講座 法医学	
3	研究分野の内容	法医学分野の実務・基礎研究および教育	
4	職務内容 (予定)	教育	・法医学実務の施行・解剖の大学院生への教育 ・大学院・学部における専門分野の教育、基幹教育及び研究指導 ・他の教室員と協力し、大学院・学部における教育および研究指導を担当していただきます。 ※大阪市立大学・大阪府立大学の学生が在学中は、対応する教育についても担当していただきます。
		研究	・法医学分野に関わる、下記 1～3 のいずれか又は複数の研究テーマに従事していただきます。 (1) 法医解剖データの多角的統計分析 (2) 血中から脳脊髄液への生理活性物質の選択的移行メカニズムの包括的解析 (3) 薬毒物中毒死のリスク評価
		その他	・大学、大学院、学部運営にかかる業務 ・法医学分野における講座の運営
		変更の範囲	・実務、教育、研究、大学の管理運営の範囲内
5	着任予定時期	2026 年 4 月 1 日	
6	勤務形態	常 勤 ※助教の場合：任期 5 年（ただし 1 回に限り再任することがある）	
7	給与・手当等	公立大学法人大阪の制度が適用されます。 https://www.upc-osaka.ac.jp/regulation/	
8	勤務場所	大阪公立大学 阿倍野キャンパス	
	勤務場所 (変更の範囲)	法人の定める事業場	

9	応募資格	<p>1. 医師免許を有している者</p> <p>2. 博士の学位（医学）を取得している者（着任時まで取得予定を含む）</p> <p>3. 法医学分野における一定の知識と経験、業績（論文や学会発表）を有し、将来さらなる発展が期待できる者</p> <p>4. 積極的に実務を行い、実務の成果を挙げる意欲と熱意のある者</p> <p>5. 研究に興味を持ち、実務へ反映できる者</p> <p>6. 実務、研究や教育について、誠実に責任を持って実行できる者</p> <p>7. 可能な限り実務経験がある者（執刀者であることは問わない）</p> <p>8. 大学の管理運営に関する能力と熱意のある者</p> <p>9. 学校教育法第9条に規定する欠格事項に該当しない者</p>
10	応募書類	<p>記入例および記入要領を参考に下記のデータをご提出ください。</p> <p>（1）履歴書〔様式1〕</p> <p>（2）教育研究業績書〔様式2〕</p> <p>（3）「教育、研究の経過と将来に対する抱負」〔様式3〕</p> <p>（4）推薦書〔様式4〕</p> <p>（5）応募者について参考となる意見を伺える方の氏名・所属・連絡先（電子メールと電話番号）と、応募者との関係を示す記載（自由書式）。</p> <p>※選考の過程において、追加書類のご提出をお願いする場合があります。</p>
11	応募締切	2026年1月14日（水）
12	選考方法	<p>（1）1次選考（書類選考）</p> <p>（2）2次選考（必要に応じて面接等をおこなう）</p> <p>※なお、面接等のために要する経費は、応募者の負担とします。</p>
13	書類提出方法	<p>・以下 URL より応募書類をご提出ください。</p> <p>https://logoform.jp/f/m78Hu</p> <p>・応募書類は1つの zip ファイルにまとめたうえで、zip ファイル名を「医学研究科法医学分野所属教員応募書類+氏名」としてください。パスワードの設定は不要です。</p> <p>※提出書類に記載された個人情報、教員採用選考の資料としてのみ利用し、個人情報保護に関する法律に基づいて適正に取り扱います。</p>
14	問合せ先	<p>〔専門分野関係〕</p> <p>公立大学法人大阪 大阪公立大学阿倍野キャンパス事務局 人事課人事担当</p> <p>担当者：三好・森</p> <p>Mail：gr-a-jinji-kyouin (at) omu.ac.jp</p> <p>※(at)を@に変更して送信してください。</p> <p>電話：06-6645-2721</p> <p>〔募集全般〕</p> <p>公立大学法人大阪人事委員会事務局 電話：06-6967-1824（ダイヤルイン）</p>

15	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本募集は、公立大学法人大阪が、『大阪公立大学』に勤務する教員として採用するものです。 ・大阪公立大学では、多様性の確保・国際化の理念に基づき、専門分野が合致し、同等の教育・研究業績があると認められる場合には、女性教員や外国人教員の積極的な採用に取り組むこととしています。
----	-----	---